

鉄道ジオラマ & ミニチュアアート展

—夢ふくらむ小さな世界—

去る10月1日（木）～10月4日（日）、鉄道ジオラマとミニチュアアートを集めた作品展を開催しました。会場には、思わず時を忘れて見入ってしまうほど精巧に作られた作品が並び、来場者の目を存分に楽しませてくれました。

鉄道サークル「鉄」さんの新旧の鳥取駅を含むジオラマでは、旧国鉄に勤めていたという男性が再現された駅舎を見て懐かしがられたり、伊吹直さん（因幡鉄道ジオラマ連合会会員）のヨーロッパの街並みを模したジオラマは、蒸気機関車から煙が出たり、レールを走る音がして臨場感たっぷり。子どもたちが目を輝かせて何度も車両の後を追っていました。

また、withkovouteさんのミニチュアの世界では、オリジナルキャラクター「大田わん作」が茶目っ気たっぷりに美味しそうなパンケーキをつまみ食い。加瀬野純子さんのミニチュア呉服店は、反物の一つ一つまで実際に手で巻いてあり、顔を近づけてみるとまるで本物の店先にいるような感覚になる出来映えでした。

どの作品も細部まで作家さんの拘りと技が詰め込まれた力作ばかりで、小さな子どもさんから年配の方までワクワクした様子で作品を楽しんでいた様子、コロナ禍で長らくイベントが開催されていなかったホールに久しぶりに賑やかな雰囲気に戻り、嬉しい4日間でした。

